

令和 5年 3月 31日

令和4年度 特別の教育課程の実施状況等について

茨城県		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
鹿嶋市立中野西小学校（外10校）	鹿嶋市教育委員会	公立

1. 特別の教育課程を編成・実施している学校及び自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の 公表ウェブサイト名・URL等	学校関係者評価結果の 公表ウェブサイト名・URL等
鹿 嶋 市 立 中 野 西 小 学 校	http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/★01_学校紹介/特別の教育課程の編成の方針について	http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/★01_学校紹介/特別の教育課程の編成の方針について

2. 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程の概要

これからの時代において必要とされるグローバルな視野を持った人材を早期から育成するため、小学校第1学年及び第2学年の生活科20時間を外国語活動に替えて実施する。

(2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

本市は常陸国一の宮鹿島神宮の門前町として栄え、発展してきた。また、2002年にはFIFAワールドカップの会場地となり、2020年には東京オリンピックサッカー競技が開催された。歴史的伝統とスポーツによる活力あるまちであり、「子どもが元気 香る歴史とスポーツで紡ぐまち 鹿嶋」を本市総合計画における将来像に掲げている。世界の人々とのコミュニケーションをとおして、本市の魅力の世界に発信していくことができるグローバルな人材育成をより一層推進することが、本市の発展と教育活動の充実に必要であると考え、教育課程の特別措置申請を行うこととした。

(3) 特例の適用開始日

2007年4月

2018年4月 変更

(4) 取組の期間

2030年4月まで

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ⊙計画通り実施できている
- ・一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

なし。

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ⊙実施している
- ・実施していない

<特記事項>

(1) 第1学年児童による評価

① 外国語活動の時間は、楽しいですか。			
楽しい	どちらかという 楽しい	どちらかという 楽しくない	楽しくない
84.0%	12.0%	4.0%	0%

② ALT と英語で話したり活動したりするのは楽しいですか。			
楽しい	どちらかという 楽しい	どちらかという 楽しくない	楽しくない
84.0%	16.0%	0%	0%

③ 英語を話せるようになりたいですか。			
話せるようになりたい	どちらかというと話せるようになりたい	どちらかというと話せるようにならなくてもよい	話せなくてもよい
76.0%	12.0%	4.0%	8.0%

④ 外国のことをもっと知りたいですか。			
知りたい	どちらかという知りたい	あまり知りたくない	知らなくてよい
72.0%	24.0%	0%	4.0%

(2) 第2学年児童による評価

① 外国語活動の時間は、楽しいですか。			
楽しい	どちらかという楽しい	どちらかという楽しくない	楽しくない
86.6%	6.8%	0%	6.6%

② ALT と英語で話したり活動したりするのは楽しいですか。			
楽しい	どちらかという楽しい	どちらかという楽しくない	楽しくない
80.0%	13.4%	0%	6.6%

③ 英語を話せるようになりたいですか。			
話せるようになりたい	どちらかという話せるようになりたい	どちらかという話せるようにならなくてもよい	話せなくてもよい
73.3%	20.1%	6.6%	0%

④ 外国のことをもっと知りたいですか。			
知りたい	どちらかという知りたい	あまり知りたくない	知らなくてよい
73.4%	20.0%	0%	6.6%

(3) 教職員による評価

① 第1学年からの外国語活動の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。			
思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
33.4%	66.6%	0%	0%

② 第1学年からの外国語活動の実施は、英語に慣れ親しむことにつながっていると思いますか。			
思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
33.4%	66.6%	0%	0%

③ 第1学年からの外国語活動の実施によって、外国の文化(生活, 習慣, 行事等)に対する興味・関心が高まっていると思いますか。			
思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
16.67%	83.3%	0%	0%

④ 第1学年及び第2学年からの外国語活動に期待することは何ですか。 (自由記述)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しく活動し、英語に興味を持つこと ・ 外国の言葉や文化について慣れ親しむことで、学年が上がってからも外国語を楽しく学べること ・ 英語の発音に慣れること ・ 元気に明るくコミュニケーションをとる力を身に付けること 			

(4) 保護者による評価

① 第1学年からの外国語活動の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。			
思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
71.5%	28.5%	0%	0%

② 第1学年からの外国語活動の実施は、英語に慣れ親しむことにつながっていると思いますか。			
思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
100%	0%	0%	0%

③ 第1学年からの外国語活動の実施によって、外国の文化(生活, 習慣, 行事等)に対する興味・関心が高まっていると思いますか。			
思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	思わない
28.7%	42.8%	28.5%	0%

④ 第1学年及び第2学年からの外国語活動に期待することは何ですか。 (自由記述)			
<ul style="list-style-type: none"> ・国や言葉に境界線を感じず、のびのびと視野を広げてほしい。 ・まだ外国語が理解できなくても、ジェスチャーなどの表現からでもコミュニケーションをとり、親しんでほしい。 ・英語への関心を高めてほしい。 ・積極的な活動やコミュニケーション能力を高めてほしい。 ・ALTがさらに主体となって、内容を深めてほしい。 			

4.

実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している学校の教育目標との関係

<p>(効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低学年から外国語に慣れ親しむことで、3年生から学習する「外国語活動」を円滑に進めることができる。 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現力が乏しいので、楽しみながら人に伝える(アウトプット)活動を増やす必要がある。
--

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

- ・色や動物などの名詞の表現に慣れることで、3年生からの外国語活動に繋がる。
- ・低学年から外国語に慣れ親しんだことで、GTEC Junior2「聞くこと」の結果がグレード4であった。

5. 課題の改善のための取組の方向性

- ・授業でインプットしたことをアウトプットするために、朝の会の時間に、TPR（2分程度）を1つ取り入れることで、外国語活動を楽しめるようにする。
- ・季節のイベントに合わせて楽しめる英語の音楽を授業で継続する。
- ・スモールトークを取り入れ、話すことを楽しむようにする。